

RXコード生成支援ツール AP4 for RX V1.05.00 公開のお知らせ

RXファミリ用にコード生成支援ツール AP4 for RX V1.05.00を公開します。AP4 for RXは、Application Leading Tool for RXとして海外向けに先行リリースしていましたが、日本向けにも正式公開します。

製品情報の詳細は、以下のURLでご参照ください。

<https://www.renesas.com/applilet>

1. 概要

RXコード生成支援ツール AP4は、スタンドアロンで使用するコード生成支援ツールです。

わかりやすいGUIによる操作で、マイコン周辺機能の制御プログラム(デバイスドライバプログラム)を生成します。また、main関数とAPI関数を生成しますので、これらを組み合わせるだけで様々なプログラムが作成可能です。

AP4はコンパイラに合わせたCソースファイルの出力が可能で、RXファミリ用AP4では、以下のいずれかの選択が可能です。

- ルネサス製RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ
- IARシステムズ株式会社製 IAR Embedded Workbench
- KPIT Technologies Ltd.提供GNUツール GNURX

コンパイラの詳細は「2.3 サポートコンパイラ」をご参照ください。

2. 機能

2.1 サポートマイコン

RXファミリ

RX100シリーズ: RX110グループ、RX111グループ、RX113グループ

RX600シリーズ: RX64Mグループ

RX700シリーズ: RX71Mグループ

詳細については、リリースノートをご確認ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=R20UT3408>

2.2 サポート周辺機能

- システム
クロック発生回路、DMAコントローラ など
- タイマ
マルチファンクションタイマパルスユニット、コンペアマッチタイマ、16ビットタイマパルスユニットなど
- 通信
FIFO内蔵シリアルコミュニケーションインタフェース、I2Cバスインタフェース、シリアルペリフェラルインタフェースなど
- 割り込み
割り込みコントローラ
- A/D
12ビットA/Dコンバータ、12ビットD/Aコンバータなど

詳細については、ユーザズマニュアルを参照ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=R20UT3126>

2.3 サポートコンパイラ

- ルネサス製RXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ
V.2.00.01およびそれ以降

以下のURLから、無償評価版のRXファミリ用C/C++コンパイラパッケージ(統合開発環境なし)をダウンロードして使用できます。

https://www.renesas.com/e2studio_download

- IARシステムズ株式会社製 統合開発環境IAR Embedded Workbench
V2.60およびそれ以降

IAR Embedded Workbenchについては、IARシステムズ株式会社にお問合せください。

IARシステムズ株式会社Webサイト:

<http://www.iar.com/jp>

- KPIT Technologies Ltd.提供GNUツール GNURX V14.02およびそれ以降

GNUツールに関する技術的な問合せは、以下のサイトにて英語または日本語で登録できます。

3. 動作環境

ホストコンピュータ: IBM PC/AT互換機

ホストOS: Windows 8.1, Windows 8, Windows 7, またはWindows Vista

その他の必要なソフトウェア環境

- Microsoft .NET Framework 4 + 言語パック
- Microsoft Visual C++ 2010 SP1 ランタイム・ライブラリ

4. 注意事項

AP4 for RX V1.05.00には、既知の問題があります。

詳細は、リリースノートにてご確認ください。

<https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=R20UT3408>

5. 入手方法

以下のダウンロードサイトから無償でダウンロードできます。

(4月20日から掲載予定)

https://www.renesas.com/applilet_download

ソフトウェア名: RX用AP4 V1.05.00

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。